

# 手づくりNOTE

## ～ジャンボニー手芸(配色図)～

### <用意するもの>

糸：ハマナカジャンボニー  
副資材：あみあみビートルネット S

用具：毛糸とじ針  
ストロー(直径約6mm)

### ひつじのチャーム



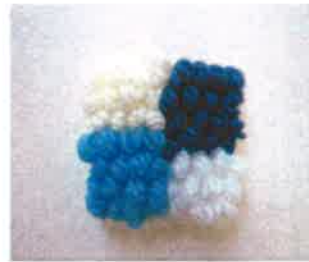
#### 使用色

- 生成り (1) 140cm×2本
- ▲ 赤茶 (5) 30cm
- ベージュ (22) 110cm
- ★ エメラルド (32) 150cm

#### 副資材

ソリッドアイ 6mm

### 四角のチャーム



#### 使用色

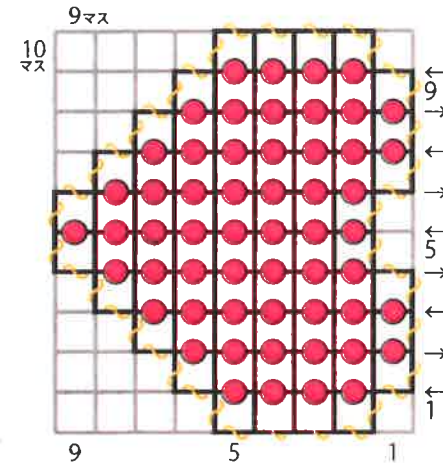
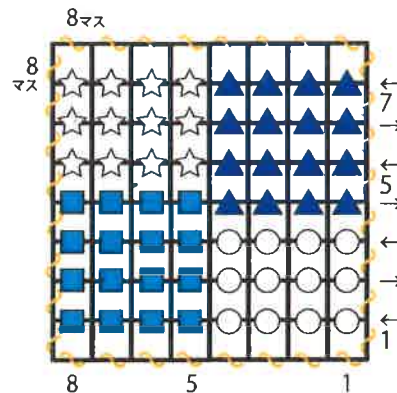
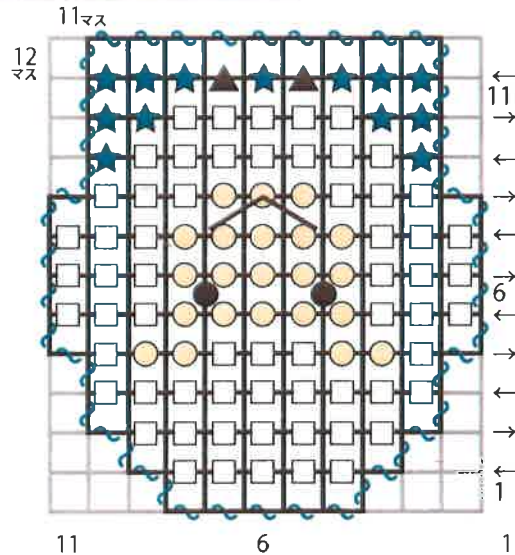
- 白 (31) 60cm
- ☆ 生成り (1) 100cm
- ▲ 群青 (16) 80cm
- 水色 (15) 80cm

### ハートのチャーム

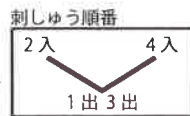


#### 使用色

- ローズピンク (7) 130cm×2本
- 白 (31) 80cm



\*口は、赤茶(2/4本どり)で刺しゅうする。  
\*目は、ボンドで接着する。



最後に、お好みのひもを取り付けて完成です。

PANDORA HOUSE



# ジャンボニー手芸の基礎

全てのジャンボニー手芸に対応しております。

ネットにとじ針とあみ針で毛糸を巻きつけていだけで、簡単に厚みのある作品が出来ます！



とじ針で糸を刺ってネットに巻きつけます。



あみ針を芯に、ループを1段ずつつくります。



最後に巻きとじや巻きかがりで仕上げて完成です。  
※完成作品 シカ (H307-065)

## 下準備

1 ビートルネットを指定の大きさにハサミでカットします。



2 テキストを参照して、抹茶(スタートする色)の糸を1.3~1.5m程度の長さにカットし、とじ針に通します。

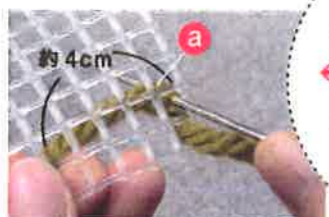


※長さは好みですが、長すぎると作業しづらく短いとつぎ足しが多くなります。

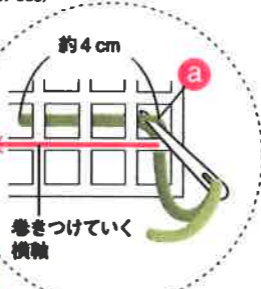
## A 1段めから刺しましょう



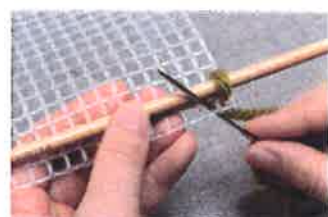
1 右下1マスめの裏側から針を入れます。※テキストのスタート位置をご参照ください。



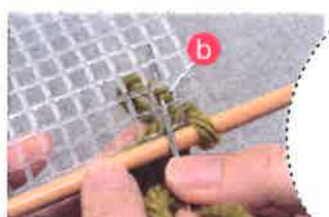
2 糸端を裏側に4cm程度残り、1つ上のマスに表側から針を入れます。このとき、残した裏側の糸端aを割るように針を刺します。



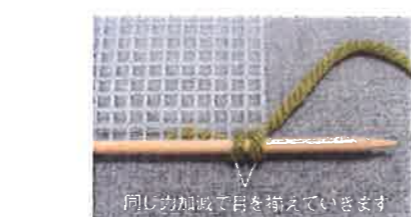
3 糸が通ったらあみ針を間に入れ、糸を引いて巻きつければ1目めの完成です。



4 隣の2マスめに裏側から針を入れます。



5 2と同じように1つ上のマスに針を入れ、裏側の糸bを割ります。



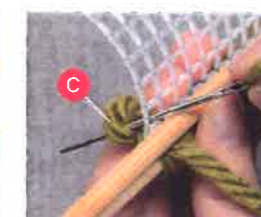
6 4~5の手順を繰り返し、1段目を巻きつけていきます。



7 1段目を巻きつけ終わったら最後に刺したマス(下から2マスめ)の裏側から針を入れ、次の段に移ります。



8 そのまま糸を引くと抜けてしまうため、裏側には輪の状態を残しておきます。



9 1つ上のマス(下から3マスめ)に表側から針を入れ、裏側の輪の糸cを割るように針を刺し、あみ針を3と同様に間に入れ、糸を引れば2段目1目めが完成です。



10 続きも4~5と同様に繰り返し、右方向に巻きつけていきます。※裏側を確認して、段がずれないように注意しましょう。

## B 配色を変えましょう



1 配色が変わるマスを開け、次に抹茶を使用するマスに裏側から針を入れて表側に糸を引き出しておきます。



2 茶(配色に指定された色)の糸を1.3~1.5m程度用意し、とじ針を通して、とじ針は2本以上あると便利です。



3 1で空けておいたマスに、刺し通り茶の糸を裏側から表側に通します。このとき裏側に渡っている抹茶の糸の下側を通ります。



4 A2と同様、4cm程度残した糸端を割るように針を刺し、1マスめを刺します。渡っている抹茶の糸も茶でぐるむように残りのマスに刺していきま。



5 茶の糸で必要なマスが刺せたら、次の茶のマスに糸を通しておきます。



6 糸の端が余って飛び出ている場合は、切っておきましょう。

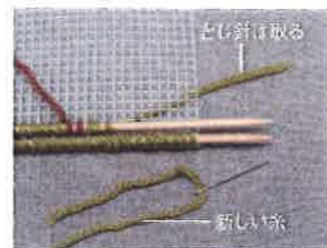
## Point ▶ 配色の時は飛ばしておく◎

段が変わっても、次に必要なマスに糸を通しておくと糸始末もラクです。ただし、次のマスまでの距離が離れている場合は、Cと同じ手順で新しい糸に変えましょう。



配色変えをする位置はテキストを見て間違えないように。

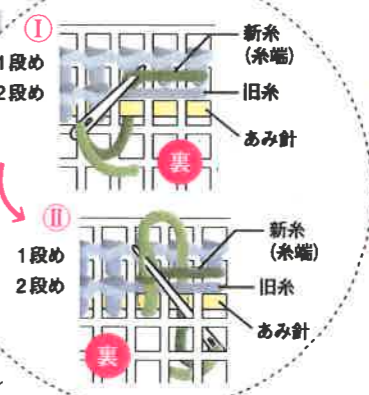
## C 糸がなくなったら足しましょう



1 糸が短く作業しにくくなってきたら、新しい糸を1.3~1.5m程度用意します。



2 新しい糸を次のマスから刺し、A2と同様に刺します(右図I)。このとき裏側で新しい方の糸端を割って刺しましょう(写真、右図II)。



3 A5と同様に裏側の糸を割って刺していきま。新旧の糸端を巻きくるみながら3~4マス刺していき、余った糸端は切っておきましょう。



4 A~Cの手順を繰り返し、1枚完成しました。



5 テキストを参照し、色を変えて同様に複数つくります。(今回は①~④の4枚)

## Point ▶

1段完成したらあみ針を抜いてOK  
使うあみ針は2本でも問題ありませんが、3本あるとビートルネットが安定し、作業しやすいです。

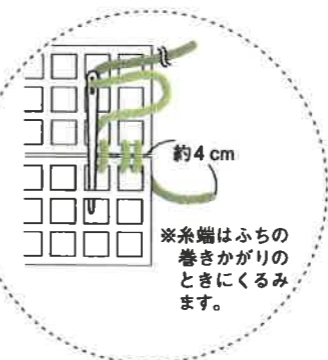
あみ針の長さが足りない時は…

大きいサイズの場合は、写真のように1段に2本使用して、あみ針をつなげましょう。

## D 仕上げをしましょう



1 巻きとじ  
約1.8mの抹茶の糸を2本用意して、2回に分けて4枚を巻きとじでつなぎ合わせます。各マスに2回ずつ針を入れます。

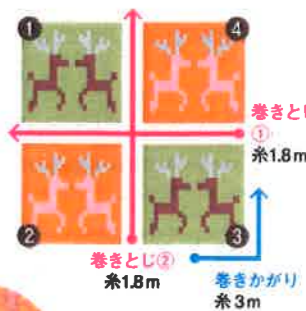


2 巻きかがり  
約3mの抹茶の糸で、ふちを巻きかがります。1マスに1回ずつ針を入れ、ふちを巻きかがっていきます。1周したら裏側に糸を始末し、完成です。

## Point ▶ 仕上げ(とじ・かがり)のコツ

※巻きとじは、糸をしっかり引くと仕上がりが整います。

※巻きかがりのスタートは、ふちの糸と同色のところにする、最後の糸始末がきれいになります。



中心の部分がずれないように気をつけましょう。